



MAEBASHI FOCUS

国際交流員 (CIR) ニュースレター



今月初旬に、前橋市の海外姉妹都市、アメリカ合衆国アラバマ州バーミングハム市から15人の高校生と3人の引率者が前橋を訪れ、6年ぶりの学生交流が行われました。4日間、私は訪問団に付き添い、市長表敬の際の通訳や、委託バスの中での案内などを担当させていただきました。その高校生たちにとって初めての日本旅行ということもあり、自分の高校時代の初日本旅行を思い出しながら全員のサポートができてとてもやり甲斐のある仕事となりました。今年8月にはマラソン交流、6月には大学同士での意見交換会もありました。コロナでずっと中止になっていた両市間交流が再開し、こんなにも盛んになっていることが非常に嬉しいです。

日本の有名なことわざとして、「一期一会」とよく言いますが、こういった交流事業と関わっていく中で、訪問者が前橋に滞在するたびにこのフレーズが頭をよぎります。おかげで、私は出会いの時から別れの時までの大切な時間を忘れずに、これまで築かれてきたバーミングハムと前橋の友好関係をより強く、深いものにしていきたいと、国際交流への情熱がさらに沸きました。そして、いつかバーミングハムに行ってみたいと心から思っています。

